

- ☑ 本資金調達による手取概算額は1,513百万円（行使時の株価により増減）
- ☑ 最大発行株式数は340万株に固定され、希薄化は一定限度に制限
- ☑ 当社が許可した場合のみ行使可能であり、数量及び時期を一定コントロール可能

第10回新株予約権

割当日	2020年1月30日
最大発行株式数	3,400,000株（発行済株式総数対比18.47%）
手取概算額	1,513百万円（当初行使価額446円に基づき算出）
下限行使価額	313円（当初行使価額の70%）
行使価額の修正条件	直前取引日における終値の92%に相当する金額
行使期間	2年（2020年1月31日～2022年1月31日）
主な契約条件	当社による行使許可（数量及び時期）

資金用途	金額
① ポータルサイト『生活110番』の成長資金	1,000百万円
② 財務基盤の強化	513百万円

【各資金用途の概要について】

① ポータルサイト『生活110番』の成長資金

記事ライティングへの投資及びブランディングの強化資金へ充当を予定しております。

記事ライティングではSEOの強化によるオーガニック流入の問い合わせ件数増加や見込みユーザーへの露出度向上、ブランディングの強化では指名検索による直接流入の問い合わせ件数増加や問い合わせ率の増加により、さらなる集客力の強化及び収益性の拡大が見込まれます。

② 財務基盤の強化

借入等の返済へ充当を予定しております。

当社では主にM&A及びシステム開発投資のための借入等を積極的に行っていたため、2019年9月期（連結）の有利子負債残高は5,987百万円、自己資本比率は16.5%の水準となっております。自己資本比率を増加させることで、リファイナンス等の中長期的な財務戦略上の選択肢を広げ、財務基盤の強化を図ってまいります。

2019年9月期決算説明資料P22より（右図）

- 『生活110番』の主な流入経路はオーガニック流入
- オーガニック流入は直接的に課金される広告宣伝費がない分、収益性の向上が見込まれる
- 『生活110番』を強化することで集客力の強化及び、収益性の拡大に努める

ポータルサイト『生活110番』の集客力強化

ポータルサイト『生活110番』の主な流入経路であるオーガニック流入は、リスティング流入と比較して直接的に課金される広告宣伝費（PPC広告）がない分、収益性の向上が見込まれる。そのため、従来の主にリスティング流入だったパーティカルメディアの強化と共に、オーガニック流入で運用されるポータルサイト『生活110番』を強化することで更なる集客力の強化及び、収益性の拡大に努める。

	ポータルサイト	パーティカルメディアサイト
サイト名	生活110番	電気工事110番 ペット葬儀110番 etc.
流入経路	主にオーガニック流入	主にリスティング流入
広告宣伝費率 (PPC広告)	なし	4割程度
コールセンター 人件費率	1割程度	1割程度
『暮らしのお困りごと』 事業限界利益率	最大9割	5割程度

22

記事ライティングへの投資

1. SEOの強化によるオーガニック流入の問い合わせ件数増加
2. 見込みユーザーへの露出度向上

ブランディングの強化

1. 指名検索による直接流入の問い合わせ件数増加
2. 問い合わせ率の向上（地域限定のテストにて一定の効果有り）

本開示には、シェアテックグループに関連する予想・見通し・目標・計画等の将来的な見通しに関する事項が含まれており、これらは、本開示時点において入手可能な情報に基づく、本開示時点における予測等を基礎として作成されております。

また、これらの事項については、一定の前提・仮定が採用されており、かかる前提・仮定がシェアテックグループの経営陣の判断又は主観的な予測に過ぎないといったリスク及び不確実性が含まれております。

そのため、様々な要因によって、その後の実績、経営成績・財政状況等が、現時点での予測・見通し・目標・計画等とは異なる結果となる可能性がありますことをご承知ください。

また、将来において新たな情報や事象等が生じてかかる将来的な見通しに影響が出る場合であっても、シェアテックはかかる見通しを更新して公表する義務を負うものではありません。

本開示は、投資勧誘を目的としたものではなく、この情報に基づいて被ったいかなるトラブル、損害その他一切の損失についても、シェアテックは一切責任を負いません。投資に関する判断は、投資家の皆様ご自身の判断で行っていただきますようお願いいたします。